

患者さまへ

「右上腕動脈アプローチによる脳血管撮影左内頸動脈へ誘導可能な症例の特徴」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることができる場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を提示して適切な同意を得ること、それが困難な場合には、その情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2022年3月から2022年12月までに大垣徳洲会病院脳神経外科で右上腕動脈から脳血管撮影を受けられた方
2 研究目的・方法	右上腕動脈アプローチで脳血管撮影を施行し、検査中に左内外頸動脈への誘導を試みた症例を対象として、誘導できた症例、できなかった症例について、既に得られている診療録の情報から検討します。これにより、今後のカテーテル検査中に安全に、侵襲やコストを増やす事なく、診断価値の高い検査結果を入手することができる可能性があります。 研究期間：施設院長承認後(2024年4月予定)～2025年12月
3 情報の利用拒否	同意いただいた後であっても、いつでも撤回できます。情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	研究対象患者さまの背景(年齢、性別、身長、体重、BMI)、病歴情報(検査目的となった疾患)等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 住所：岐阜県 大垣市 林町 6丁目 85-1 連絡先：0584-77-6110 研究責任者：折戸 友則 大垣徳洲会病院 脳神経外科

2024年3月1日作成(第1.0版)